



車両公認申請書



年 月 日

一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 御中

会社名 :

社印

(電話番号)

申請者名 :

印

下記車両について公認申請をいたします。

※○・□印:該当項目を選択

記

1. 車名 (通称名)			
2. 型式	フレーム打刻型式:		
	エンジン打刻型式:		
3. グループ (種目)	○ 一般市販車 (<input type="checkbox"/> オンロード ・ <input type="checkbox"/> オフロード (その他:))		
	○ スポーツ専用市販車 (<input type="checkbox"/> ロードレース ・ <input type="checkbox"/> モトクロス ・ <input type="checkbox"/> スーパーモト ・ <input type="checkbox"/> ミニバイク) ※レース専用に使われる車両(但し、レースベース車は除く。)その他()		
4. 対象クラス ※ロードレースのみ記入	○ GPフォーミュラ		
	○ SPフォーミュラ (<input type="checkbox"/> JSB <input type="checkbox"/> ST <input type="checkbox"/> JP) ※ST1000車両申請は、上限車両販売価格の規定あり。		
	<input type="checkbox"/> FIM公認車両	公認年度	年
5. 申請分類	○ 新型 ・ ○ 正常 ・ ○ 派生※ ※派生にて申請する場合は、ベースモデルの車両名称と公認年度を下記に記入し、車両公認申請書・諸元表・写真を添付し申請する事。(コピー可)		
	※ベース車両名称:		年度モデル
6. 国内出荷予定台数	台 ※()内は海外を含む総出荷予定台数を併記する。出荷予定台数は、発売日を基準とした2年間とする。		
7. 発売(予定)日	年 月 日	○ 発売 ・ ○ 発売予定	
8. フレーム打刻	開始番号:		
9. 価格	¥	<input type="checkbox"/> 税込 ・ <input type="checkbox"/> 税別	

《添付書類》 1) 諸元表 2) 写真

- カタログ以外各1部
- キャブレター断面図またはスロットルボディ断面図 (口径サイズとインジェクターの型番(※1)を付す事)
 - カムシャフトプロフィール (4サイクル) ※SPフォーミュラのみ ※1 複数ある場合は全て記入
 - シリンダーポートタイミング図 (2サイクル) ※SPフォーミュラのみ
 - 輸入証明書(通関証明書可) (フレーム打刻No.を付す事) ※輸入車両のみ
 - カタログ 10部

《備考》 車両公認申請基準

- 申請者は生産会社および輸入会社代表者、または担当責任者とする。
- 公認申請書は定例技術委員会開催月の**20日(必着)までに**事務局へ送付されていなくてはならない。
- 車両公認の有効期限は公認発行した年を含む**5年間とし、5年目の12月末日まで**とする。
(但し、トライアル車両および継続車両の有効期限については別途定める。)
- SPフォーミュラ(600、1000クラス)の申請にはFIM公認時の図面を添付する。更に技術委員会がサンプルパーツの提出を必要と認めた場合、サンプルパーツの提出をしなければならない。(数量はその都度定める)

受付月日	委員長確認	発効月日	有効期限	公認番号



諸 元 表

一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 御中

年 月 日

車名(通称名)			
グループ	○ 一般市販車 ・ ○ スポーツ専用市販車 (<input type="checkbox"/> RD <input type="checkbox"/> MX <input type="checkbox"/> SM <input type="checkbox"/> その他)		
フレーム打刻開始番号		フレーム打刻型式	
公認発効日		MFJ公認番号	

1. 寸法・重量

全長		mm
全幅		mm
全高		mm
ホイールベース		mm
最低地上高		mm
車両重量	<input type="checkbox"/> カタログ値 / <input type="checkbox"/> 半乾燥	Kg

2. エンジン

打刻型式			
サイクル			
シリンダーの配列と数			
冷却方式			
弁型式			
燃焼室形状			
気筒容積		cc	
※気筒容積(排気量)は小数点以下切り捨てる。			
ボアストローク	mm ×	mm	
※1 最高出力	KW /	rpm	
※1 最大トルク	N·m /	rpm	
燃料供給方式	型式		
	個数 ※4		
	ベンチュリー数		
始動方式			
点火方式			
※2 エアクリナーBOX オイル保持容量		cc	

3. 燃料タンク

容量		ℓ
材質		
燃料ポンプ方式		※3

4. 駆動系

一次減速	機構		減速比	
クラッチ型式				
変速比	1速		4速	
	2速		5速	
	3速		6速	
二次減速	機構		減速比	

5. サスペンション

方式	前		後	
フォークパイプ 外径				
タンク(リア)	<input type="checkbox"/> 一体式		/ <input type="checkbox"/> 別体式	

6. ブレーキ

方式	前		後	
直径	前		後	
パッド(ライニング)枚数	前		後	

7. リム

幅	前		後	
---	---	--	---	--

8. タイヤ

メーカー	前		後	
型式	前		後	
サイズ	前		後	
メーカー	前		後	
型式	前		後	
サイズ	前		後	

9. フレーム

方式		材質	
----	--	----	--

10. 音量(スポーツ専用車のみ)

固定回転数方式		dB/A	rpm
※3 2mMAX方式		dB/A	

※1 スポーツ専用市販車に限り、最高出力・最大トルクの記載は必要ありません。

※2 【ロードレース・4st車両のみ記入】

エアクリナーBOXのオイル受け容量はエアファンネルもしくは吸入口の一番低い所の水平線より下の容量を記入する事。オイルキャッチタンクが装着されている場合はその容量も含まれます。

※3 モトクロス・トライアル・エンデューロ・スーパーモトは2mMAX方式を記入。

※4 FIの場合はスロットルボディの数を記入。



添付書類

様式-18②C
2019.10改訂



年 月 日

車名 品名		型式	
----------	--	----	--

写真貼付
(右側)

写真貼付
(左側)